

令和6年度 第1回運営推進会議

機能訓練型デイサロ
ン
リーベン モア

「モア グループ」の基本理念
施設運営について（前回の運営推進会議以降）

- ① 感染症対策
- ② ご利用状況について
- ③ 活動状況について（写真添付）
- ④ その他

（通所介護事業の定義）

通所介護の事業は、要介護状態となった場合においても、その利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう生活機能の維持又は向上を目指し、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るものでなければならない。

（基本姿勢）

“雨にも負けず、風にも負けず”



1. 施設運営について

① 感染症対策

○ご利用者様

- ・来所の際にはマスクの着用をお願いし、手洗い、アルコール消毒を行っています。
- ・バイタルチェック(検温、血圧測定)の際に、体調のご様子を細かく伺っております。

○施設側の対応

- ・送迎車両は、使用前後に必ず消毒を行っています。
- ・1つ1つのメニューが終了するごとにアルコール消毒を行っています。
- ・施設内の換気は、窓やドアの開放を行うと共に、空気清浄機も常時使用しています。
- ・午前、午後共にご利用後には、施設内のアルコール消毒、掃除を行っています。
- ・職員は、勿論、消毒、手洗い、マスクの着用を徹底して行っています。
- ・席に座って頂く際にも、対面にならないよう一定の距離を置いております。

○外来者についての対応

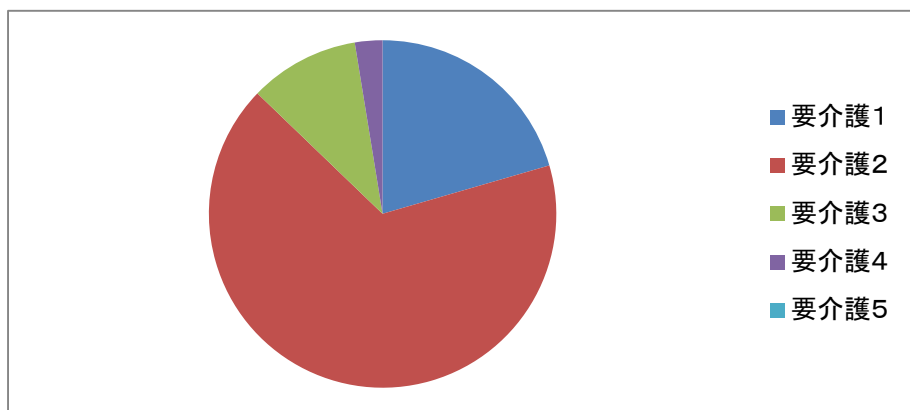
- ・施設玄関先での対応とさせていただいております。
- ・入室の際は手指のアルコール消毒を行い、短時間で済ませて頂いております。

※感染症対策マニュアルに基づいて職員やご利用者様への感染予防については、施設内にて掲示するとともに、来所時やお帰りの際にお声がけをして周知徹底しております。

② ご利用状況について

- ・令和6年 8月現在のご利用状況は次の通りです。 () は、前回

ご利用実績数	要介護1	→	8名(15名)
(構成グラフ参照)	要介護2	→	26名(22名)
	要介護3	→	4名(2名)
	要介護4	→	2名(1名)
	要介護5	→	0名(0名)
	事業対象者	→	9名(8名)
	要支援1	→	5名(5名)
	要支援2	→	14名(16名)



③ 活動状況について（添付写真参照）

・集団体操

つま先上げ、踵上げ、膝伸ばし、足上げ等の下肢筋力向上体操と肩の上げ下げ、肩甲骨回し、姿勢保持等の上肢ストレッチ体操を中心にご利用者様全体のお体の変化に合わせて行い、また新聞紙など身近な物を使用して体操をすることにより、ご自宅でも行って頂けるようにしております。また、玉入れや輪投げ、ボール転がし等懐かしい遊びを運動に取り入れ、リハビリを通して、他者とのふれあいの中で楽しみながらの「遊びリテーション」も行ってまいります。

・日常生活における機能訓練

ご利用者様お一人お一人が安心して過ごして頂けるように生活動作訓練を行っております。また、ご利用者様の体調に応じて、訓練の内容を変更して行っております。

④ その他

前回会議報告以降の行事等

- ・ 4月 ・ 機能訓練を兼ねて県立博物館に見学に行きました。
- ・ 5月 ・ 機能訓練を兼ねてバラ園に行きました。
- ・ 6月 ・ 地震による火災想定防災訓練を行いました。

事業所の運営に係る報告事項

- ・ 施設内職員研修報告
- ・ 3月 ・ 高齢者虐待防止について
- ・ 4月 ・ 認知症、認知症ケアについて
- ・ 5月 ・ 身体拘束について

機能訓練の様子

① 集団体操



② 個別機能訓練



季節行事・ティータイム

